

PR TIMES

2025年度第1四半期決算説明資料

株式会社PR TIMES（東証プライム | 3922）

2025年7月14日

第1四半期業績

- 売上高は前年同期比19.7%増、営業利益は前年同期比82.3%増となり、いずれも過去最高を更新。
- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で25.0%（前年同期24.1%）、営業利益で28.1%（同25.8%）、上期業績予想に対して売上高で52.1%（同49.5%）、営業利益で60.0%（同50.5%）と計画通りに進捗。

サービス動向

- PR TIMESのプレスリリース件数は前年同期比13.9%増、四半期として過去最高の112,888件。不正アクセスによる業績への影響は軽微に留まるが、再発防止策を計画通りに進めて信頼回復に努める。
- Jootoの有料利用企業社数は2,638社（前四半期比3.0%増）、平均利用単価は12,468円（同25.4%増）。Tayoriの有料アカウント数は1,466アカウント（同4.8%増）、平均利用単価は8,466円（同13.0%増）。

トピックス

- 勤続7年以上の社員が23日間の連続有給休暇を取得できるサバティカル休暇制度を導入。休暇中はあらかじめ指定した業務代替者へ一律5万円の賞与を支給。長期勤続と生活充実を支え合う文化の醸成へ。
- 株主優待制度を活用した顧客と株主がつながるプログラム2025年版は申込率が93.7%（前年比5.5ポイント増）とさらに改善。

Road to Milestone2025, towards 2030

- Milestone 2025で掲げた営業利益35億円の達成を決して諦めることなく、グループ全体で邁進する。ただし、2025年度は通過点であり、最終ゴールではない。
- 「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」というミッションの実現に向けて、2030年度にはさらに野心的な目標を設定し、持続的な成長と収益拡大を図っていく。

1

PR TIMES FY2024
2025年度第1四半期 四半期決算
この場所は、私たちのステージだ。

2

2025年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

Road to Milestone2025,towards 2030



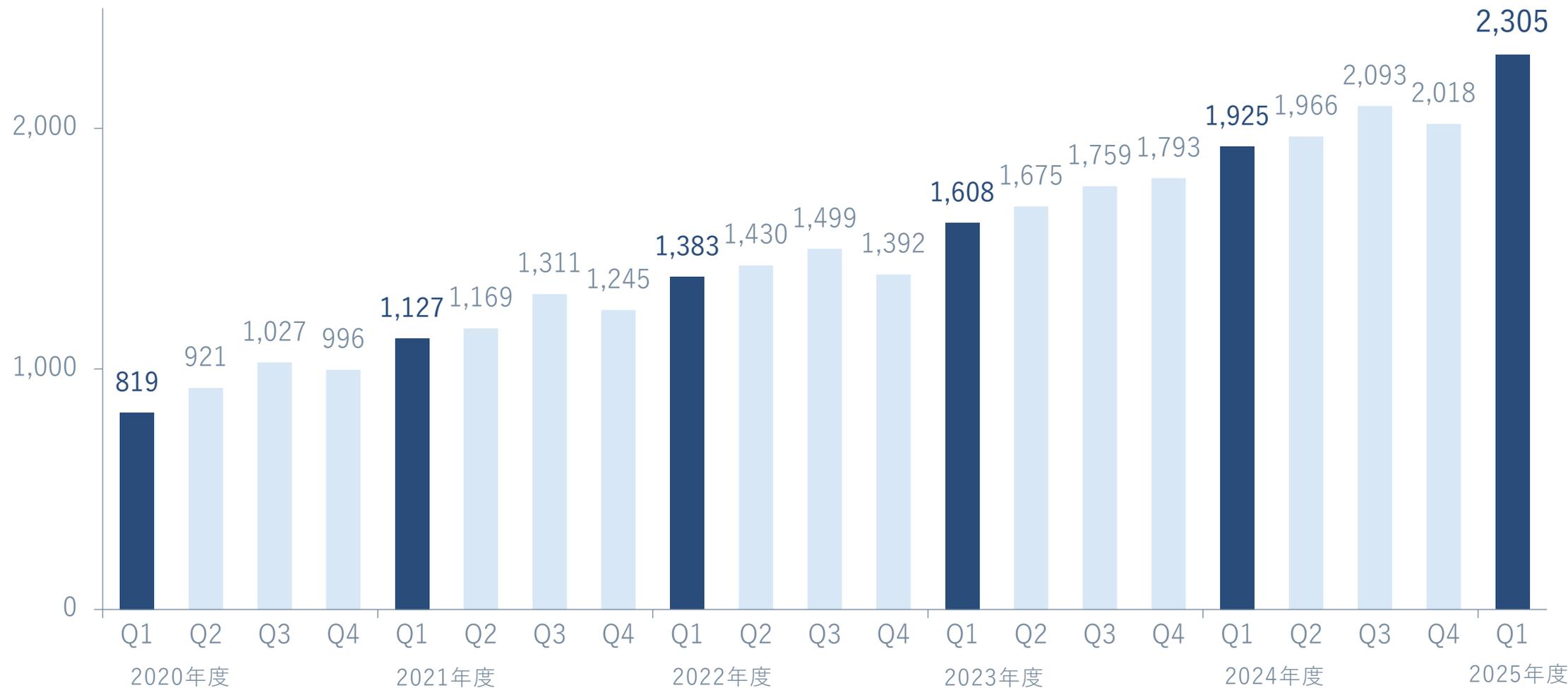
- 売上高23億5百万円（前年同期比119.7%、前四半期比114.2%）、営業利益8億83百万円（前年同期比182.3%、前四半期比314.9%）。

(単位：百万円)	2024年度				2025年度	前年同期比	前四半期比
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	(YonY)	(QonQ)
売上高	1,925	1,966	2,093	2,018	2,305	119.7%	114.2%
売上総利益	1,630	1,658	1,765	1,667	1,940	119.0%	116.4%
(粗利率)	(84.7%)	(84.3%)	(84.4%)	(82.6%)	(84.2%)	—	—
販売管理費	1,145	1,184	1,127	1,386	1,056	92.2%	76.2%
営業利益	484	473	638	280	883	182.3%	314.9%
(営業利益率)	(25.2%)	(24.1%)	(30.5%)	(13.9%)	(38.3%)	—	—
EBITDA	534	529	693	416	949	177.5%	228.0%
当期純利益	320	313	373	110	572	178.4%	517.7%

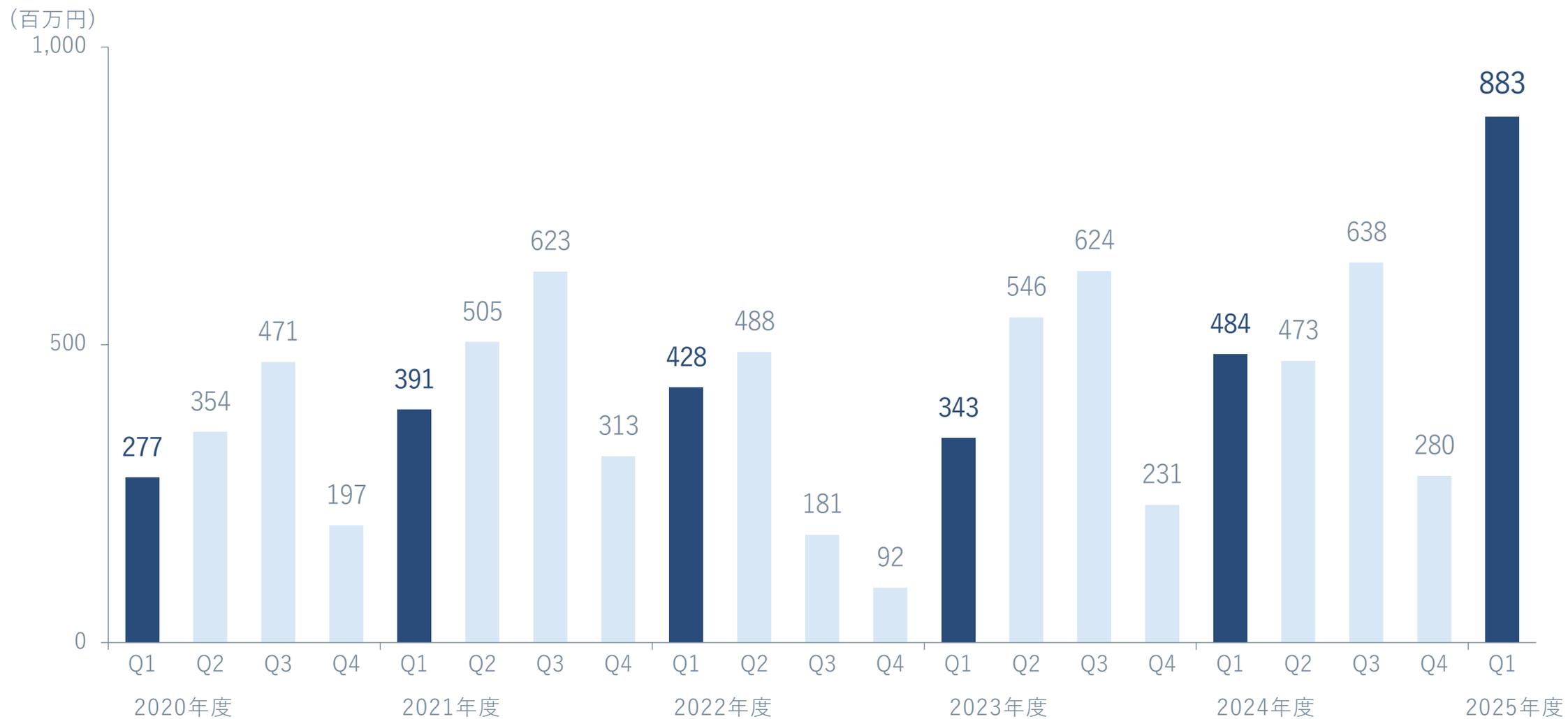
注： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

- 売上高は過去最高を更新し、堅調に成長基調を継続。

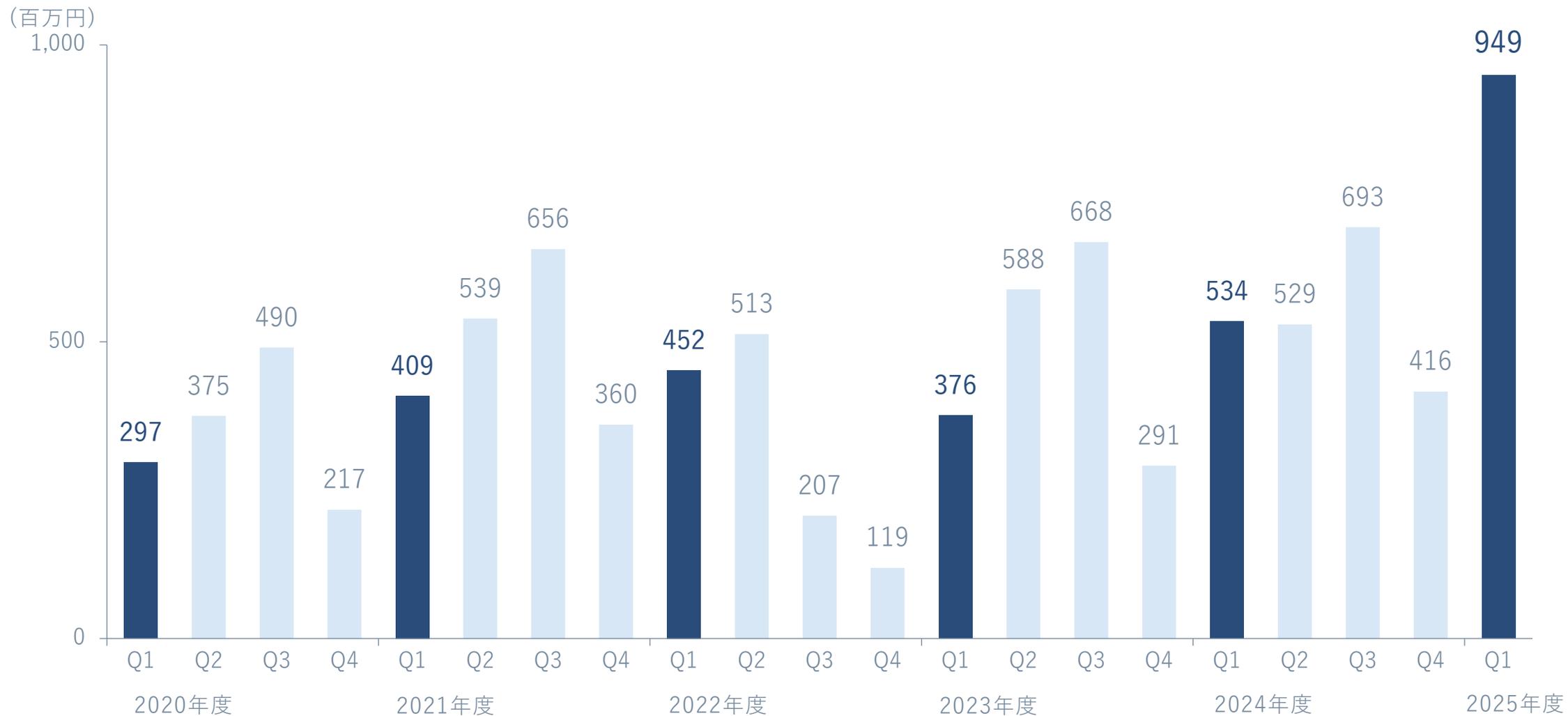
(百万円)



- 営業利益は投資を吸収し、過去最高を更新。



- EBITDAは過去最高を更新。



注： EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

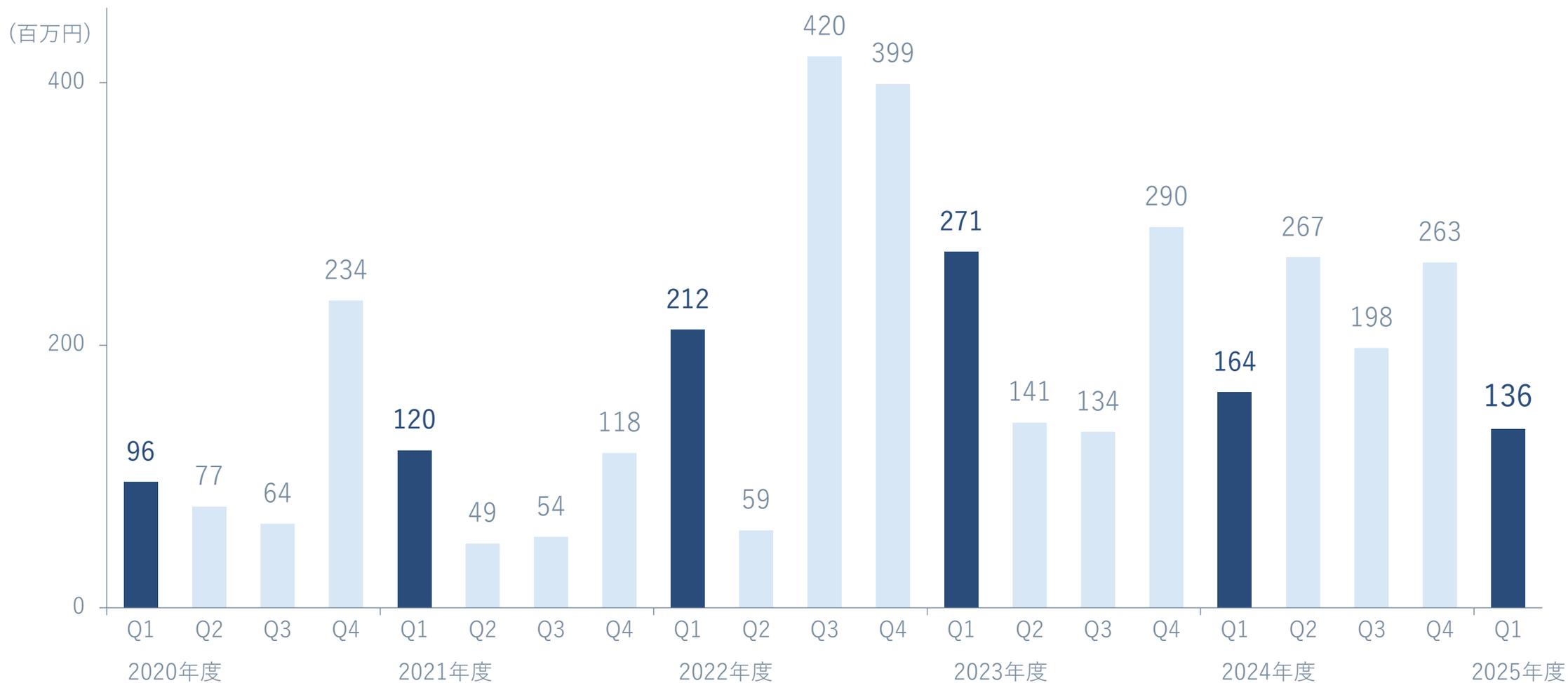
四半期販管費の内訳と比率

- S&Mは、野球中継番組とのコラボCMや「April Dream」などを実施し、JootoおよびTayoriにおいてはイベント出展を実施。
- R&Dは、開発内製化の影響で前四半期より減少。
- G&Aは、対売上高比10%未満をキープ。

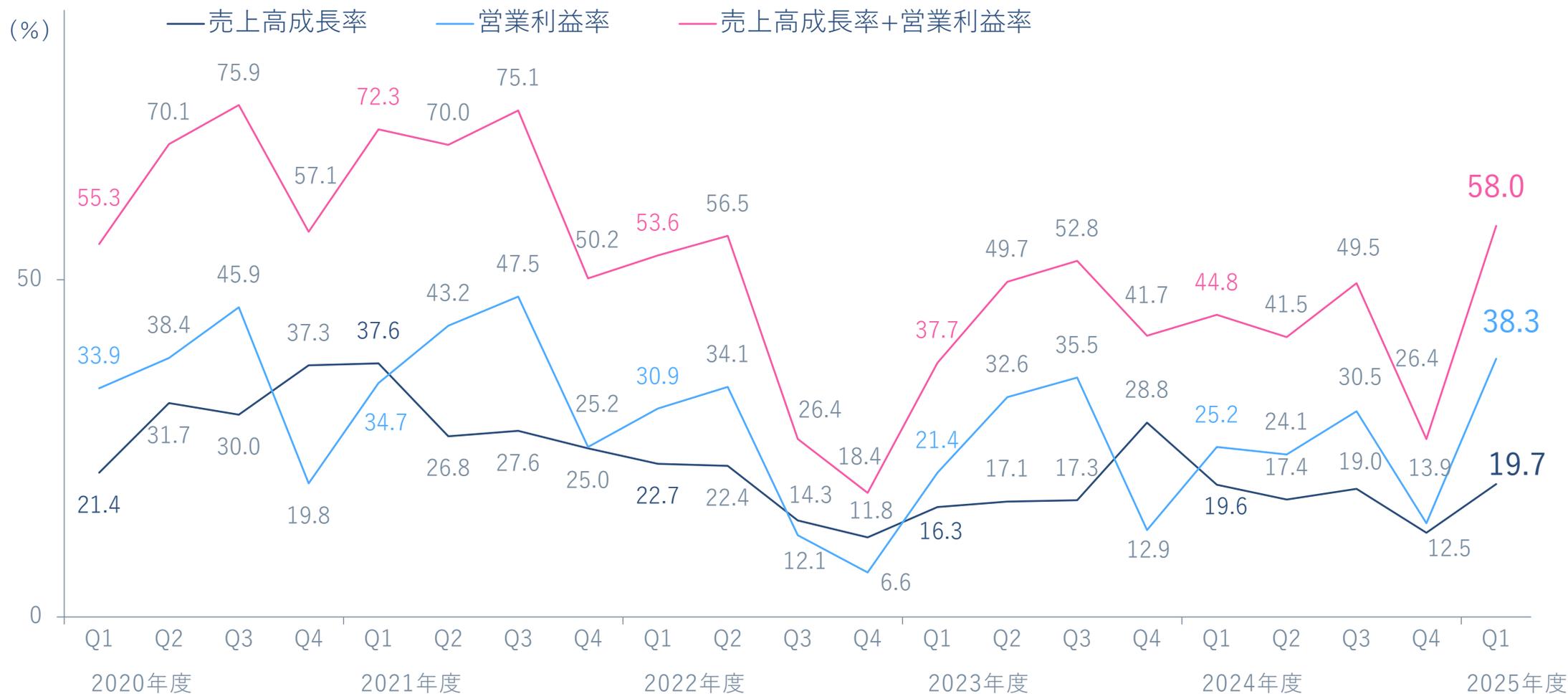
(単位：百万円)	2024年度								2025年度	
	Q1		Q2		Q3		Q4		Q1	
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比
売上高	1,925	100.0%	1,966	100.0%	2,093	100.0%	2,018	100.0%	2,305	100.0%
売上原価	294	15.3%	308	15.7%	327	15.6%	351	17.4%	364	15.8%
S&M	696	36.2%	747	38.0%	712	34.0%	991	49.1%	726	31.5%
R&D	279	14.5%	283	14.4%	272	13.0%	216	10.7%	158	6.9%
G&A	169	8.8%	154	7.8%	143	6.8%	178	8.8%	171	7.5%
営業利益	484	25.2%	473	24.1%	638	30.5%	280	13.9%	883	38.3%

注：S&MはSales & Marketingの略、R&DはResearch & Developmentの略、G&AはGeneral & Administrativeの略。各数値について会計監査人の監査及びレビューを受けていません。

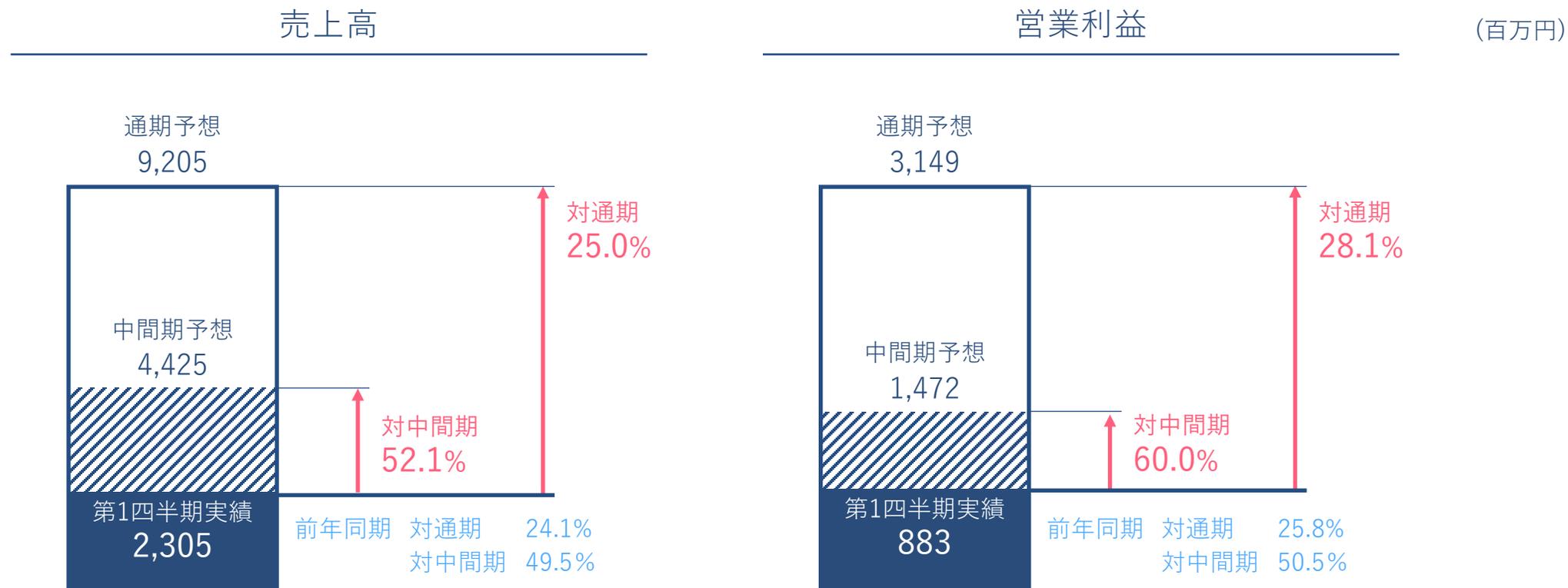
- 広告宣伝費は1億36百万円、前年同期比82.6%。



- 売上高成長率と営業利益率を合計した数値は58.0%。
- 今後も、積極的かつ規律ある投資を推進することで、持続的な成長と利益拡大の両立を目指す。



- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で25.0%(前年同期24.1%)、営業利益で28.1%(同25.8%)、上期業績予想に対して売上高で52.1%(同49.5%)、営業利益で60.0%(同50.5%)と計画通りに進捗している。



- 営業キャッシュフローにより現預金が引き続き積み上がり、60億円目前。

(単位：百万円)	2024年5月末	2025年2月末	2025年5月末	前年同期比	前四半期比
流動資産	5,235	6,595	7,001	133.7%	106.2%
内、現預金	4,297	5,605	5,913	137.6%	105.5%
固定資産	1,790	1,645	1,639	91.6%	99.6%
内、のれん	237	95	87	36.9%	91.9%
総資産	7,025	8,241	8,640	123.0%	104.8%
流動負債	1,039	1,335	1,287	123.9%	96.4%
内、契約負債	287	264	358	124.6%	135.8%
固定負債	2	1	1	54.8%	88.9%
純資産	5,983	6,904	7,351	122.9%	106.5%
ROA	19.2%	14.6%	17.4%	—	—
ROE	23.5%	17.9%	20.7%	—	—

注：ROA及びROEは、直近12ヶ月の数値を用いて算出

PR TIMES

PR TIMES

1

2025年度第1四半期 四半期決算

この場は、私たちのステージだ。

2

2025年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

Road to Milestone2025,towards 2030

PR TIMES

PR TIMES

PR TIMES

PR TIMES

TV



<https://prtimes.jp>

企業

メディア

生活者

利用企業社数	112,809社
国内上場企業利用率	62.8%(2,549社／4,056社)
プレスリリース数	39,816 件／月(2024.10)
配信メディアリスト	10,882媒体
メディアユーザー数	27,974名
パートナーメディア	261媒体
サイト閲覧数	8,984万PV／月(2023.08)
SNSアカウント	Facebook 128,063
	X (旧Twitter) 489,511
個人ユーザー数	244,311名

- 2025年度第1四半期のパブリシティ数は76媒体 95件（前年同期比103.3%）で第1四半期として過去最高を記録。
- PR TIMESの利用価値のひとつはパブリシティの獲得、当社のパブリシティ実績でその利用価値の高さを実証。



TV 4媒体 4件

NHK岡山「もぎたて！」 | 岡山放送「なんしょん？」 | KKT熊本県民テレビ「newsevery.くまもと」 | フジテレビ「めざましテレビ」



雑誌 8媒体 9件

会社四季報 | 株主手帳 | 月刊事業構想 | CALL CENTER JAPAN | 財界 | Signs & Displays | 週刊東洋経済 | NEWing



新聞 12媒体 15件

朝日新聞 | 神奈川新聞 | 熊本日日新聞 | 総合報道 | 新潟日報 | 日刊速報冷食タイムス | 日本海新聞 | 日本経済新聞 | 物流ウィークリー | 米麦日報 | 山形新聞 | 冷食日報



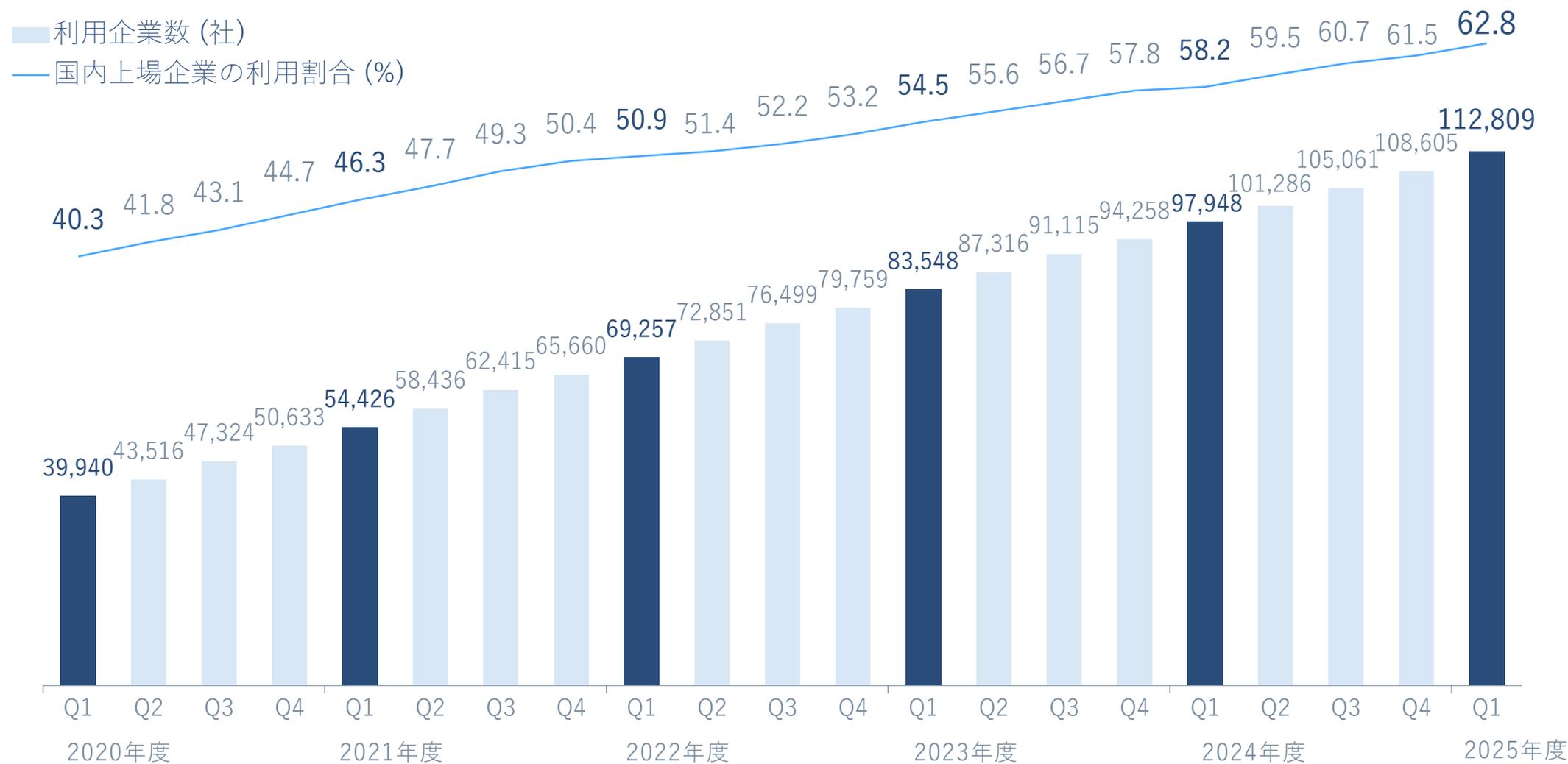
Web 52媒体 67件

R100 tokyo | iJAMP | Aismiley | ASCII | ASCII STARTUP | advanced | アルムナビ | Web幹事 | entax | OVO（オーヴォ） | All About | Catch the Web Media | クロワッサン オンライン | 月刊総務オンライン | CALL CENTER JAPAN | コマースピック | サードニュース | サイゾーオンライン | SIGN NEWS SITE | シクチョーソン | しごとリーチ! | 週刊大阪日日新聞 | syncAD | XEXEQ | 高松経済新聞 | 東京お台場.net | TOKK | トラベルボイス | 長野日報 | ナリナリドットコム | 日本流通産業新聞オンライン | News You Use | ネットショップ担当者フォーラム | ハフポスト | PR GENIC | beautyまとめ | Plus Web3 media | brand new Me! | freelance hub | ProductZine | ベストカレンダー | VOIX Life | HotelBank | マイナビニュース | 毎日新聞デジタル | まいぷれ | マイベストプロ 全国版 | マイライフニュース | 松本経済新聞 | Mama Jocee | 佳子・純子のお天気気象転結 | LISKUL

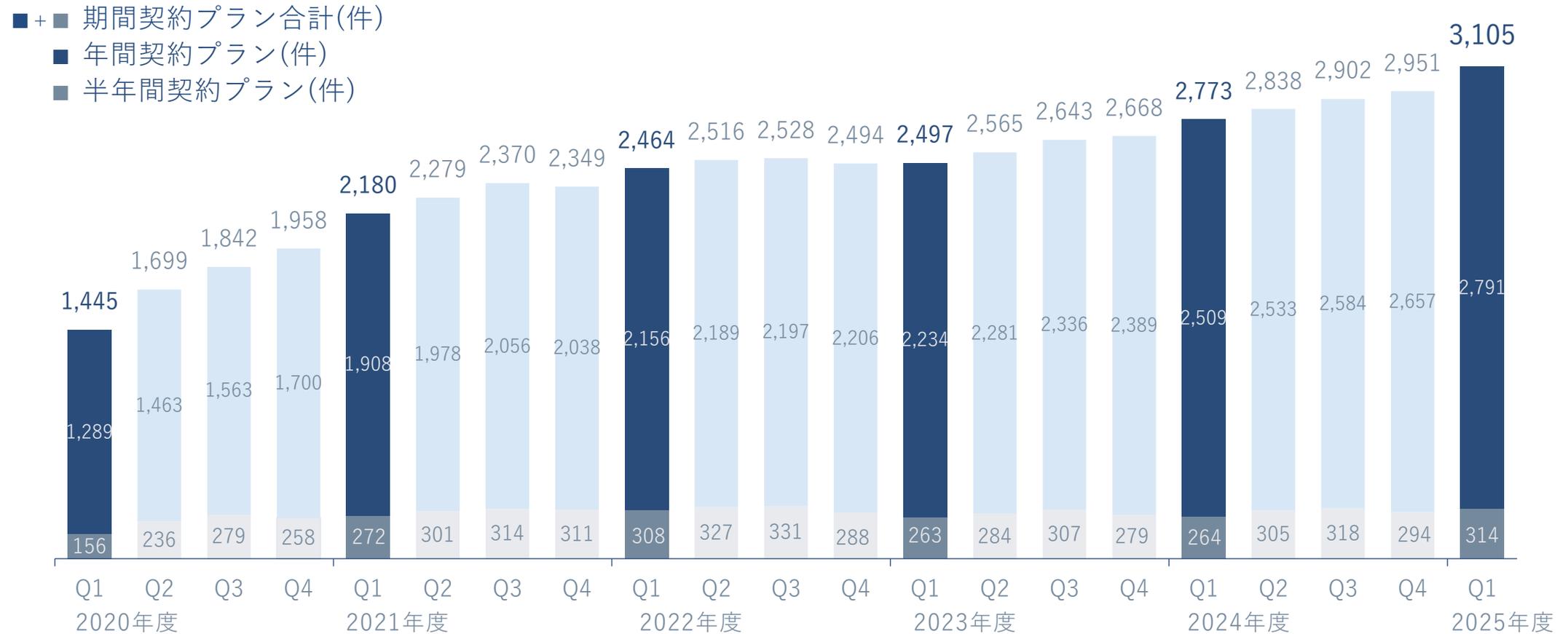
- Yahoo!ニュース、livedoorニュース、SmartNews、LINE NEWS、NewsPicks、antennaなどに転載されたパブリシティは省略。
- 新聞、雑誌から各オンライン版に転載されたパブリシティは省略。
- 当社の株価に関連したパブリシティは対象外。
- 複数回掲載された媒体を含む。

（2025年3月～2025年5月 | 媒体名五十音順）

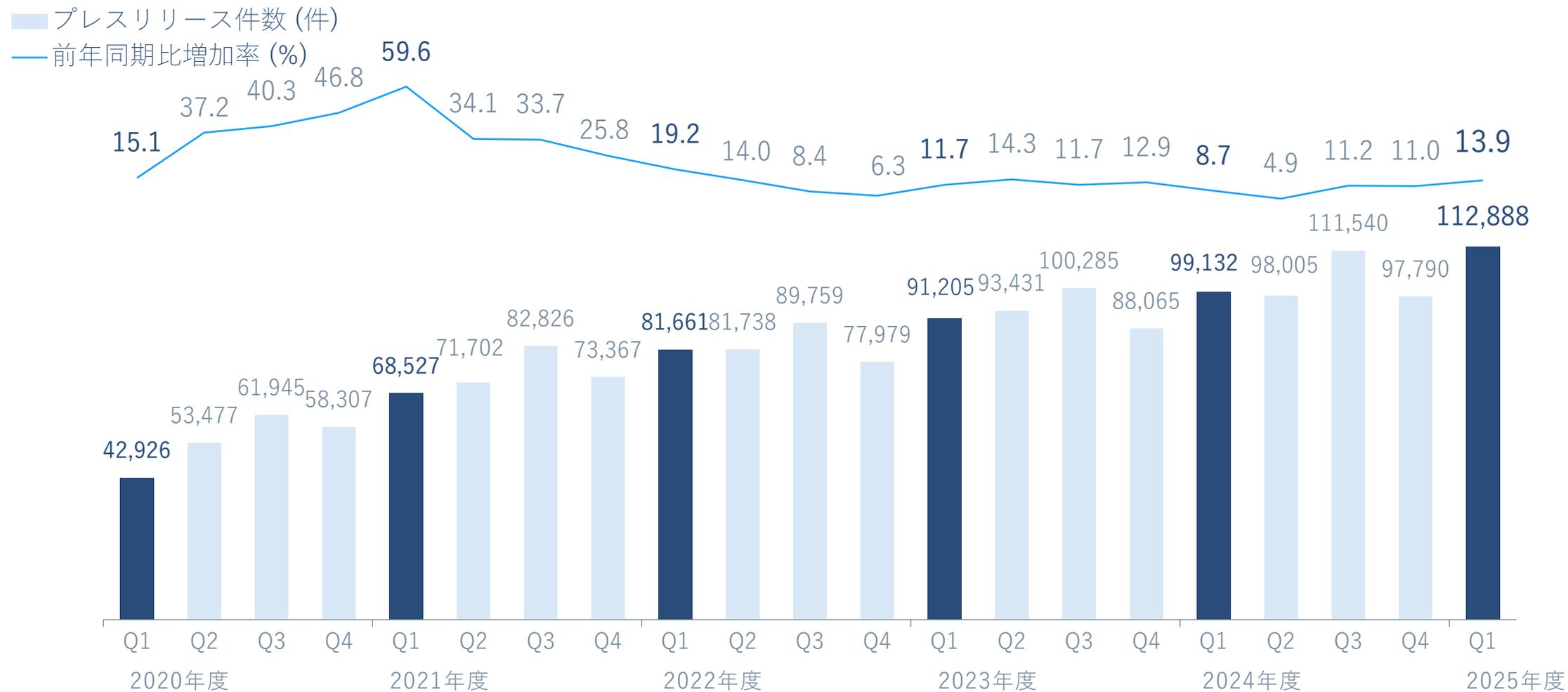
- 利用企業社数が112,809社に到達（前年同期比14,861社増・前四半期比4,204社増）。
- 上場企業のうち62.8%（2,549社／4,056社）が利用。



- PR TIMESには1回3万円の従量課金プランと定額課金がある。定額課金は単月契約の月額8万円、半年契約の月額7万5千円、年間契約の月額7万円がある。年間契約プランと半年契約プランとその合計を開示。
- 期間契約プラン合計は3,105社（前年同期比332社増・12.0%増）、年間契約プランは2,791社（同282社増・11.2%増）、半年契約プラン314社（同50社増・18.9%増）。



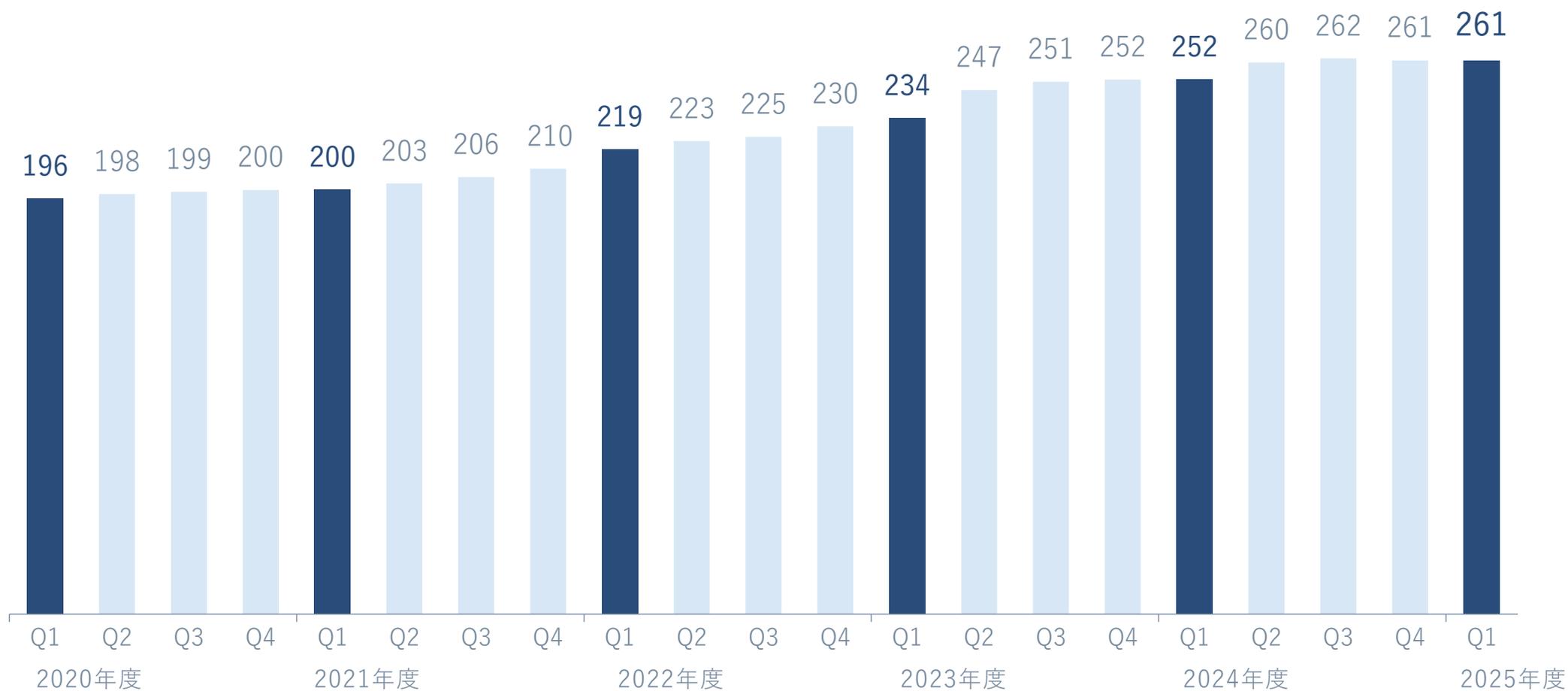
- プレスリリース件数は112,888件（前年同期比13.9%増・前四半期比15.4%増）で過去最高を更新し、プレスリリース件数の成長率は10%台を堅持。



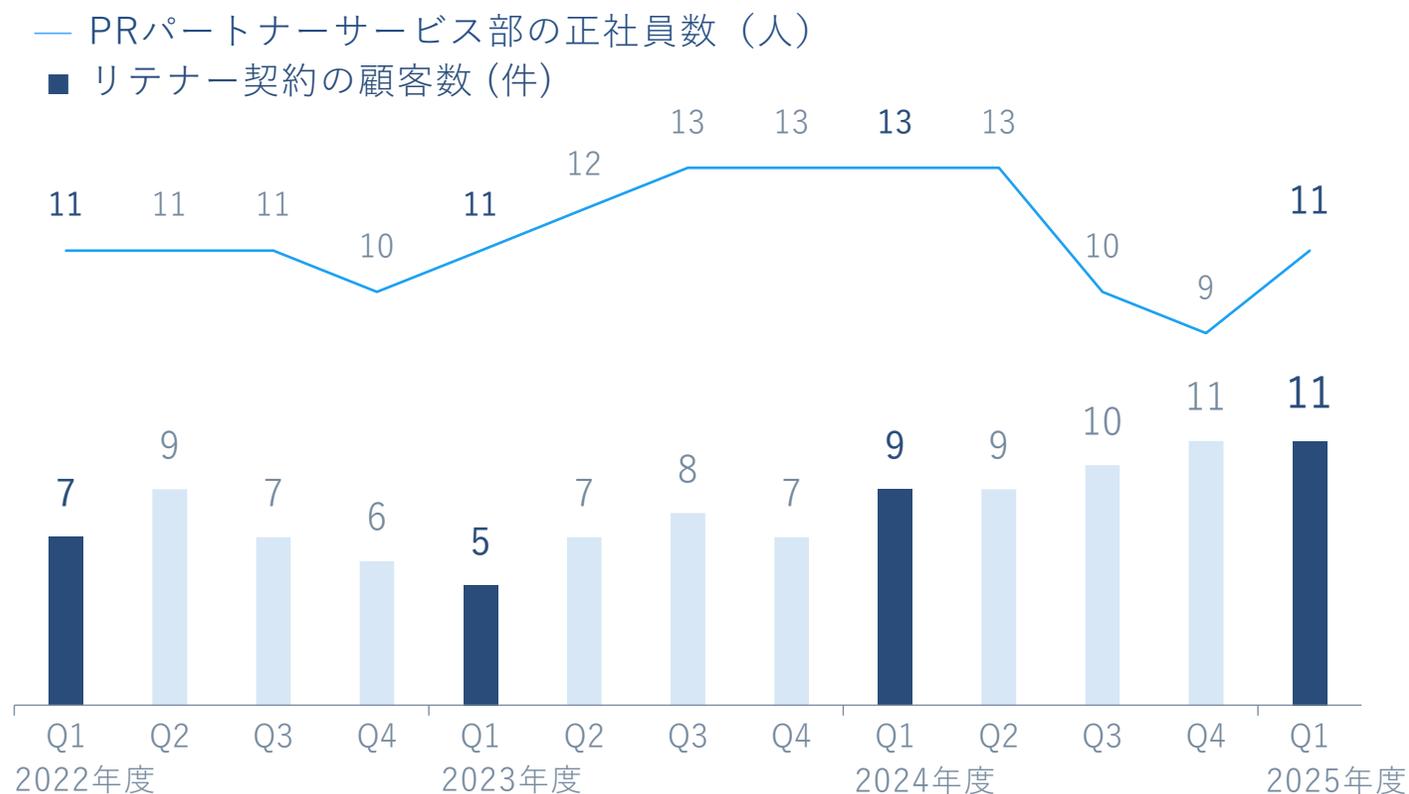
- パートナーメディア数は261媒体（3媒体追加、3媒体減少）。



(媒体)

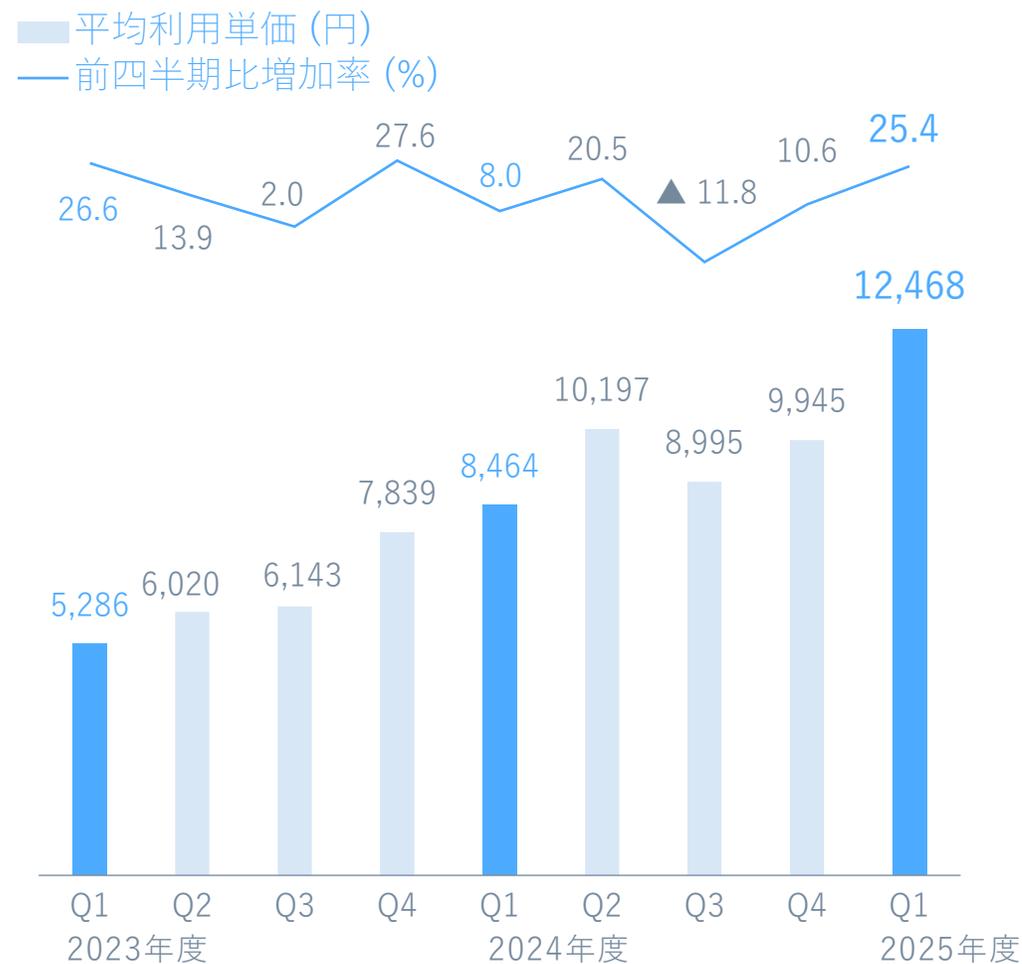
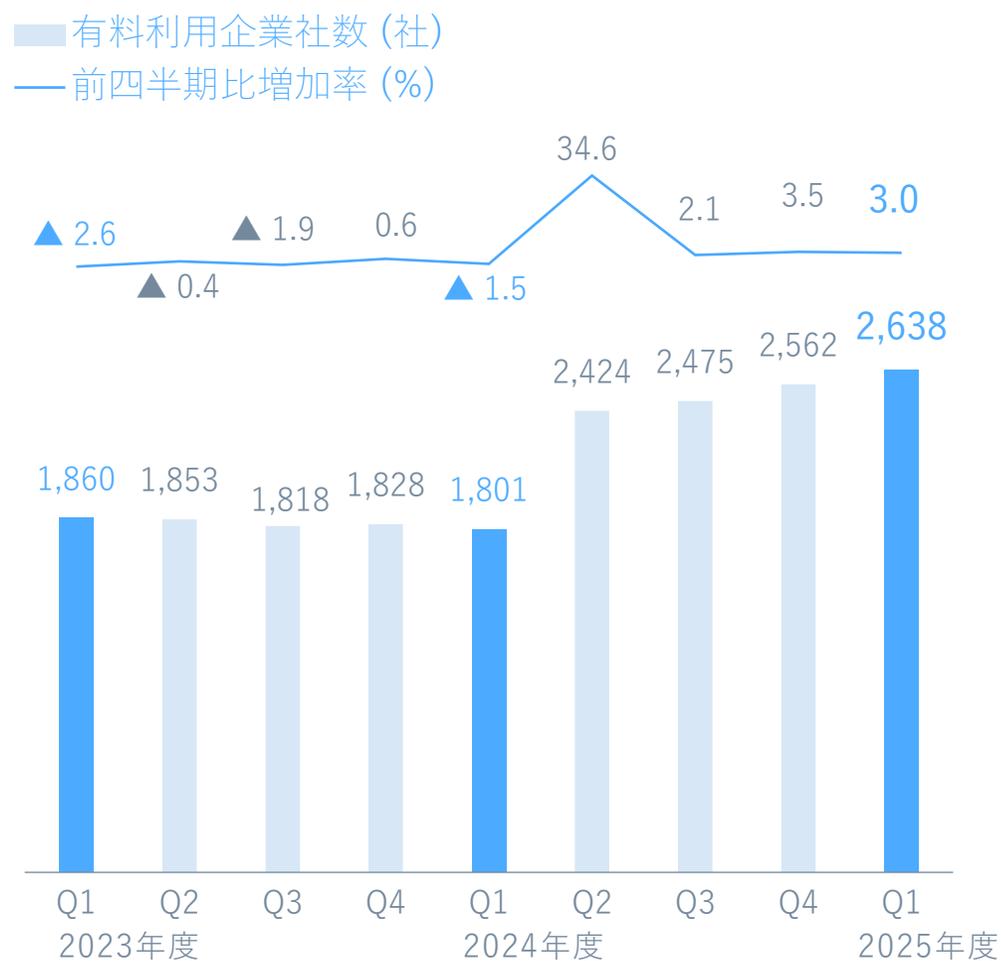


- PRパートナーサービスをPR TIMES事業ユニットの直轄体制とし、サービス構造と組織を再構築する。
- 顧客と社会に対して価値を創造し、サービスのプロセスを構築し、時に変革しながら、持続的なサービス成長と収益拡大を実現するマネジメント人材の台頭を促す。あわせてメンバーの基礎的な能力開発を始動した。
- 戦略に基づき目標とKPIを再設定し、顧客とのエンゲージメントとサービスの健全な成長、そして個人とチームの成果を可視化。

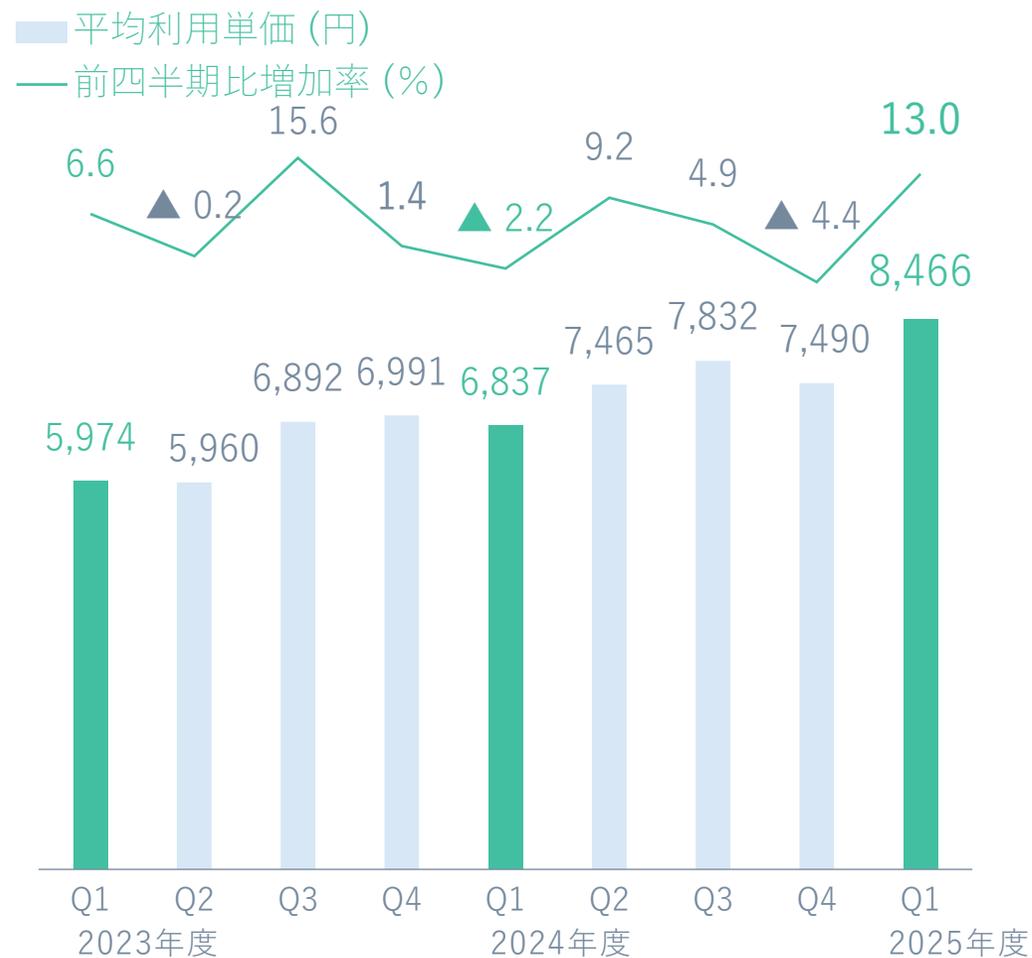
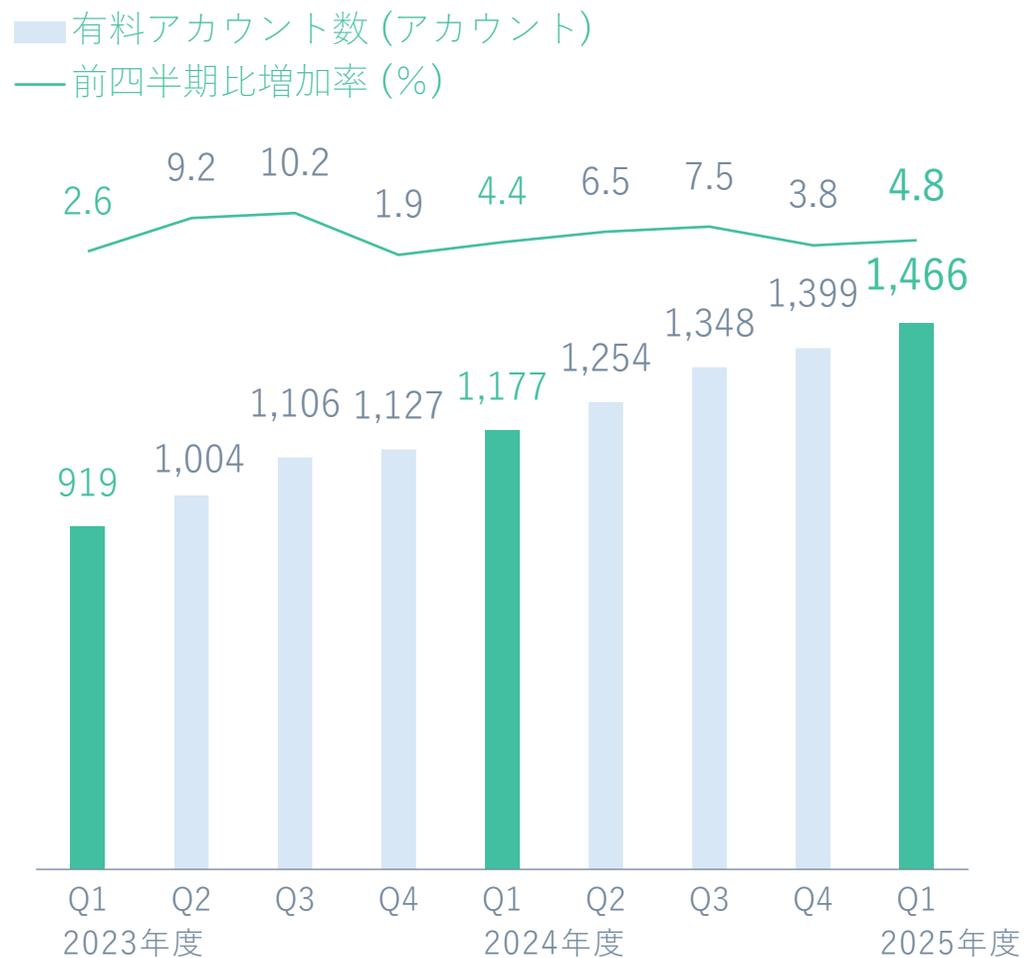


(※)リテナー契約の顧客数は、月額50万円以上の契約を締結し、直近6カ月連続で稼働実績がある顧客数を指す。

- 有料利用企業社数は2,638社（前四半期比76社増 3.0%増）に達し、前期に34.6%の大幅増を記録した後も反動減はなく、4四半期連続で増加を実現。
- 1社あたりの平均利用単価が12,468円（前四半期比25.4%増、前年同期比47.3%増）。2四半期連続で増加し堅調に推移。



- 有料アカウント数は1,466アカウント(前四半期比67アカウント増 4.8%増)、17四半期連続で増加。
- 平均利用単価は8,466円(前四半期比13.0%増)。プロフェッショナルプランの価格改定やエンタープライズプランの導入が増加し、計測以来過去最高を更新。



2025年度 株式会社PR TIMES

1

2025年度第1四半期 四半期決算

2

2025年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス&参考情報

4

Road to Milestone2025,towards 2030



- 勤続7年以上の正社員と契約社員が23日間の連続有給休暇を取得できる制度を3月1日に施行し、7月14日時点で4名が取得。リフレッシュと成長の好循環を狙い、休暇の過ごし方と報告は完全自由とし、仕事と生活の両輪を長期的に支える。
- 休暇中はあらかじめ指定した業務代替者（最大5名）へ一律5万円の賞与を支給し、チーム全体で快く休むことを支え合う文化の醸成へ。

対象者	2024年度： 勤続10年以上 2025年度： 9年以上 2026年度： 8年以上 2027年度以降： 7年以上
休暇日数	23日連続（全日有休扱い）
申請期限	取得開始の3か月前まで 夏季や年末年始など休暇が干渉し合う時期を回避
代替体制	取得者が業務と候補者を事前申請し、部門長＋人事が決定
インセンティブ	代替者1名につき5万円賞与（最大5名）
狙い	非日常の体験によって、働きがいの実感と生活充実の両輪を持続できるようにする



サバティカル休暇取得者（勤続11年）

PR TIMES プロダクトグループ長 山田 和広

仕事から一度離れるという期間をいただいたことで、大変有意義な時間を過ごすことができました。（略）

プレスリリース配信という24時間365日稼働しているサービスの運営に携わっているため普段は障害が起きたときに備えて常に対応ができる状態にしているのですが、おかげで今回はPCも置いて旅行に行くことができたことで家族にも喜んでもらえ、自分だけでなく家族にとってのリフレッシュになったことで、今後にとっても糧になる時間となりました。

- 2021年開始の株主優待制度活用プログラムでは、PR TIMESの顧客の商品・サービスを優待品として進呈。長期保有株主の拡大を目的に、2026年版の実施を決定。対象は、2025年8月末および2026年2月末の株主名簿に、同一株主番号で1単元（100株）以上を保有する株主。
- 2025年版はPR TIMES株主限定の「体験型」「応援型」優待品や、2口保有で1万円相当の優待品など新たな施策を導入し、申込率が93.7%（前年比5.5ポイント増）とさらに改善。

	2021年版	2022年版	2023年版	2024年版	2025年版
参加顧客数	167社	35社	58社	87社	84社
(a) 期末株主数	5,443名	4,883名	5,546名	6,879名	9,669名
(b) 対象株主総数	4,644名	3,000名	3,689名	5,299名	7,303名
(c) 1口対象株主数	4,271名	2,488名	3,037名	3,884名	5,281名
(d) 1口申込株主数	2,560名	1,604名	1,762名	3,531名	5,092名
(e) 2口対象株主数	373名	512名	652名	1,415名	2,022名
(f) 2口申込株主数	225名	335名	406名	1,146名	1,752名
(g) 1口申込率 (d/c)	59.9%	64.4%	58.0%	90.9%	96.4%
(h) 2口申込率 (f/e)	60.3%	65.4%	62.2%	80.9%	86.6%
(i) 合計申込率 (d+f)/b	59.9%	64.6%	58.7%	88.2%	93.7%

- 2025年4月24～25日、管理者画面が不正アクセスを受け、個人情報最大901,603件 と 発表前プレスリリース1,682件 が漏えいした可能性が判明。4月25日に侵入経路を遮断、5月7日に警察・監督当局へ報告・公表。サービスは終始通常稼働しており、現時点まで不正利用は確認されていない。
- 6月26日に追加の再発防止策を発表し、2025年8月～2026年3月に段階的に実装予定。
- 利用企業のうち1社が期間契約を解約、4社が利用休止。

事象 2025年4月24～25日に管理者画面への不正アクセスとサイバー攻撃を確認。発表前の重要情報を含む保有データが漏えいした可能性が判明。

発生認知： 4月25日 不審ファイル検知で調査開始。

一次対応： 4月25～28日 不正ファイル停止、侵入経路遮断、不要アカウント削除、全管理者パスワード変更。4月30日に残存プロセスを全て停止。

経緯 一次報告： 5月2日 個人情報保護委員会・JIPDECへ速報、警察へ被害相談。

一次公表： 5月7日 被害申告、公表

二次公表： 6月26日 追加対策を公表

原因 コロナ禍のリモート対応で拡張したIP許可リストと共有管理アカウントの管理不足により、第三者が管理者画面に侵入しバックドアを設置。

背景 サービス開始当初の設計では想定していなかった脆弱性が、事業拡大と環境変化の中で残存していた。

実施済み： 管理者画面IP制限、不正ファイル実行不可、全管理者パスワード変更、不要アカウント削除

再発防止策 実施予定： 8～10月 二段階認証、9月 IP制限ON/OFF機能、10月 WAF設定見直し、11月 PW複雑化ルール強化、12月 新管理者画面へ全面移行とデータ削除保管30日、2026年3月 ログイン通知強化

プレスリリース [https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001531.000000112.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000001531.000000112.html)

https://prtimes.jp/common/file/20250626_PRTIMES_UnauthorizedAccess_detail.pdf

- リノベーション事業とまちごとホテル「SEKAI HOTEL」を運営するクジラに出資し、業務提携を締結。
- 「SEKAI HOTEL」によって商店街がまちごとホテルとなり、「SEKAI HOTEL」とその商店街のお店が「PR TIMES」を活用することで、観光地としての魅力や価値について、地域を越えて伝えていきたい。



SEKAI HOTEL (セカイホテル) <https://www.sekaihotel.jp/>

宿泊機能を単一の建物に集約せず、商店街や地域全体に分散させた「まちごとホテル」モデルを展開する宿泊事業ブランドです。既存の地域資源を最大限に活用し、ホテルのレストランや大浴場といった機能を、喫茶店・定食屋・銭湯といった既存店舗に委ねることで、地域との接点を創出し、観光客と住民の自然な交流を促進しています。

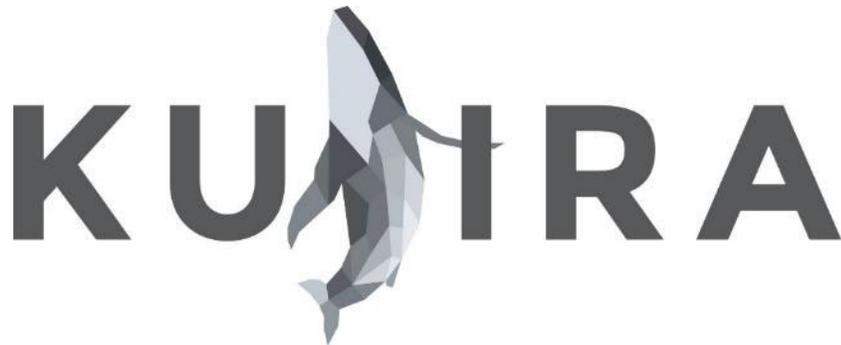
客室は地域内の空き家をリノベーションして供給。これにより、増加する空き家問題の解決に寄与すると同時に、「観光地ではなかった場所に観光の文脈を持ち込む」ことを通じて、地域住民の誇り——シビックプライドの醸成を支援しています。

2025年7月時点で、大阪府東大阪市布施エリアにて「SEKAI HOTEL Fuse」、富山県高岡市にて「SEKAI HOTEL Takaoka」を運営。両地域ともに、まちづくりや地域活性化を軸にした地方創生モデルとして注目を集めています。

クジラ株式会社

<https://kujira.ltd/>

「未来に繋がる『カッコいい』を創る。」を企業ミッションに掲げ、不動産・リノベーション領域において新たな価値創出を目指す設計施工会社です。

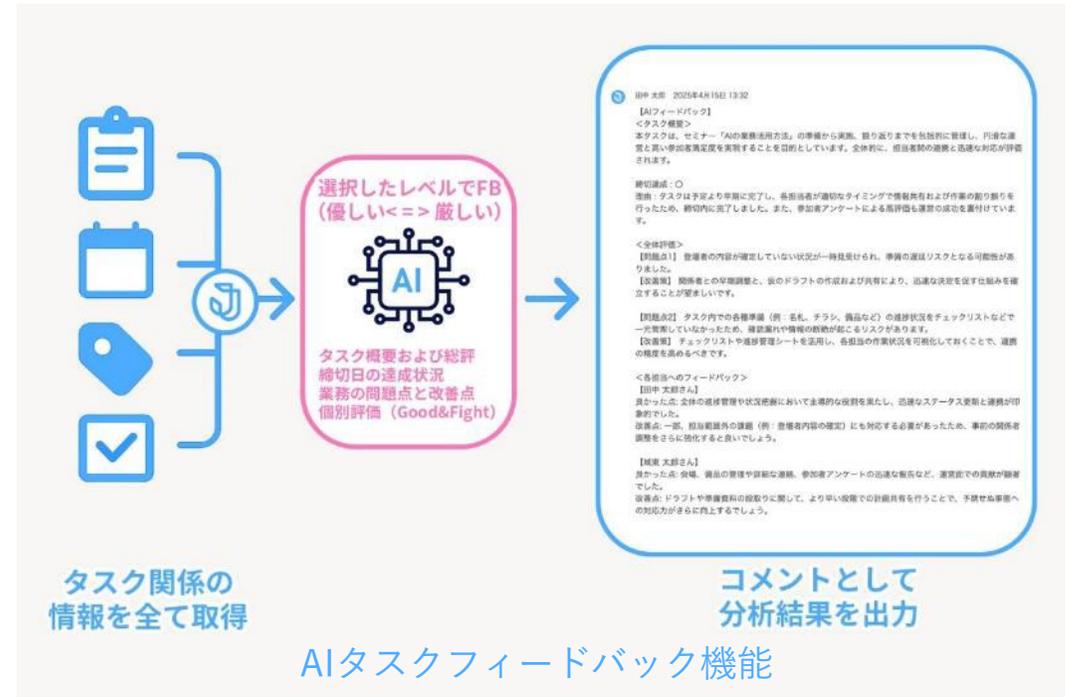
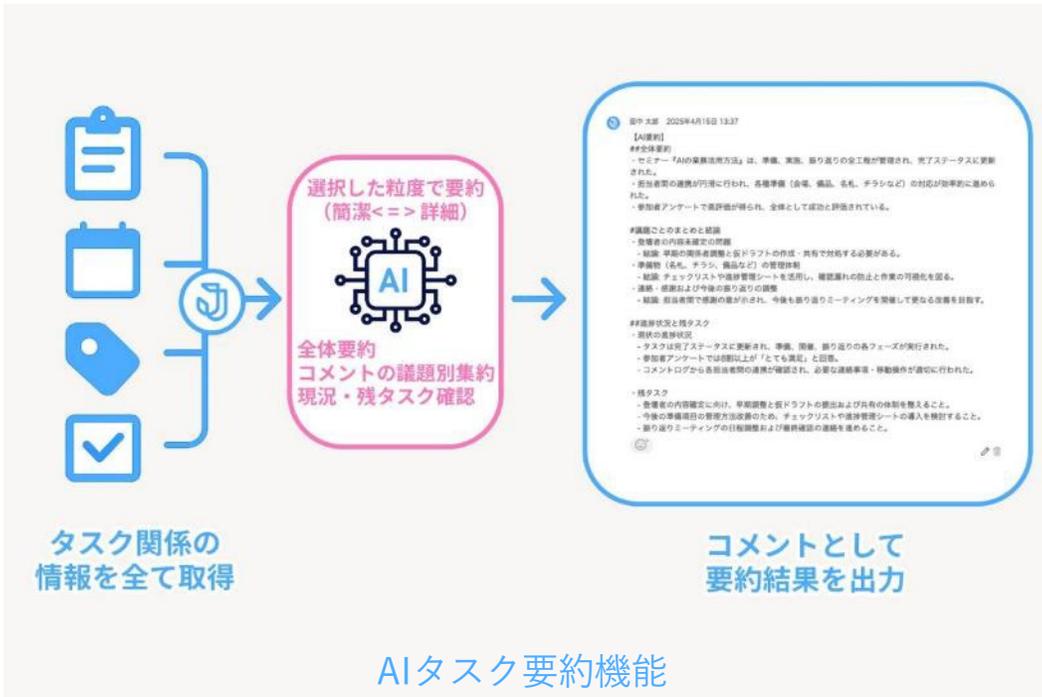


- 2025年4月に熊本市、5月に岡山市と新日本海新聞社、6月に全国商工会連合会とかながわ経済新聞、7月に佐賀県産業振興機構と提携。
- 地方情報流通のための提携は地方金融機関43例（35行・8信金）、地方メディア36社、官公庁・自治体等1府3県9市3機関、合計95例。

The image displays a map of Japan with various logos of partner organizations placed across different regions. The logos include:

- 山陰合同銀行**, **中国銀行**, **山陽新聞社**, **ひろしま産業振興機構**, **中国新聞社**, **岡山市**, **鳥取銀行**, **みなと山口合同新聞社**, **広島銀行**, **STARTUP FUKUOKA CITY**, **Media Lab**, **西日本シティ銀行**, **佐賀共栄銀行**, **佐賀県産業振興機構**, **大分合同新聞**, **宮崎日日新聞**, **熊本市**, **南日本新聞**, **琉球銀行**, **琉球新報**
- 滋賀銀行**, **京都銀行**, **京都府広報協議会**, **大阪信用金庫**, **京都新聞社**, **神戸新聞社**, **紀伊民報**, **堺市**, **奈良新聞社**
- 東奥日報**, **岩手銀行**, **77 七十七銀行**, **福島銀行**, **福島民報社**, **福島民友新聞**, **北日本銀行**
- 秋田新報**, **山形新聞社**, **秋田銀行**, **仙台市**, **青森銀行**, **岩手日報**
- 北海道銀行**, **札幌市**, **北海道経済産業局**, **千葉興業銀行**, **下野新聞社**, **上毛新聞社**, **常陽銀行**, **TSUKUBA**, **千葉日報**, **千葉銀行**, **埼玉新聞**, **関東経済産業局**
- 群馬銀行**, **足利銀行**, **武蔵野銀行**, **KANAKEI**, **横浜信用金庫**, **TRIbank Hiratsuka**, **平塚信用金庫**, **城南信用金庫**, **茨城新聞社**, **北陸銀行**, **名古屋銀行**, **浜松市**, **静岡新聞 SBS**, **浜松いわた信用金庫**, **香川銀行**, **阿波銀行**, **福邦銀行**, **豊橋信用金庫**, **せしん**, **岐阜新聞社**, **百十四銀行**, **徳島新聞社**, **伊予銀行**, **四国銀行**, **愛媛銀行**, **愛媛新聞社**, **NICO**, **信濃毎日新聞**, **中日新聞社**, **山梨日日新聞社**, **北日本新聞社**, **山梨中央銀行**, **北國銀行**, **百五銀行**, **新潟日報**, **公益財団法人名古屋産業振興公社**

- Jootoで管理される業務の進捗や成果の記録などをAIが分析し、次の仕事をより良くするためのヒントを提供。
- AIタスク要約機能は、コメントや進捗記録をAIが分析し、業務内容や成果を自動で要約する。要約の粒度は5段階（「簡潔」から「詳細」）で選べるので、目的に応じて使い分けられる。
- AIタスクフィードバック機能は、タスクの進行状況、期限、コミュニケーション量などをAIが多角的に分析し、成功要因や改善点を提案。「優しい」から「厳しい」の5段階から指定でき、一人ひとりの特性にあわせた提案が可能。



- カスタマーサポートツール「Tayori」は2025年7月7日、公益社団法人企業情報化協会（IT協会）の「カスタマーサポート表彰制度2025」で特別賞「おもてなしテック」を受賞。
- 問い合わせを重要な顧客接点と位置づけ、自社サービスを用いて継続的に改善を重ねることで、“おもてなし”と顧客価値の創出、さらに事業成長を同時に実現した点が高く評価された。

取り組み詳細

1

FAQ・AIチャットボットを活用した「質問」に対する「自己解決環境」の整備

■Tayoriヘルプセンター（FAQ機能で作成）



■ヘルプセンターと連携したAIチャットボットを管理画面に設置



取り組み詳細

2

お客様の声・行動を基にした改善

■お問い合わせ内容の分析



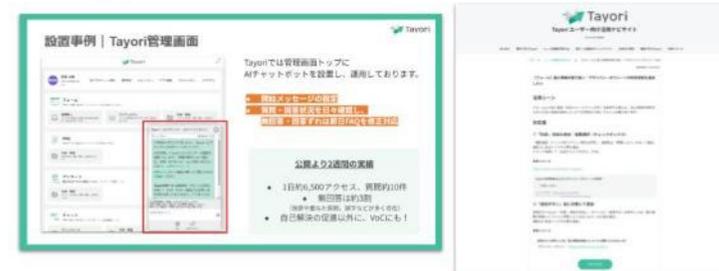
■ヘルプページのアクセス解析



取り組み詳細

3

ドッグフーディングによる活用Tipsの提供



2025年度上期 スローガン

執念を燃やす

1

2025年度第1四半期 四半期決算

2

2025年度第1四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

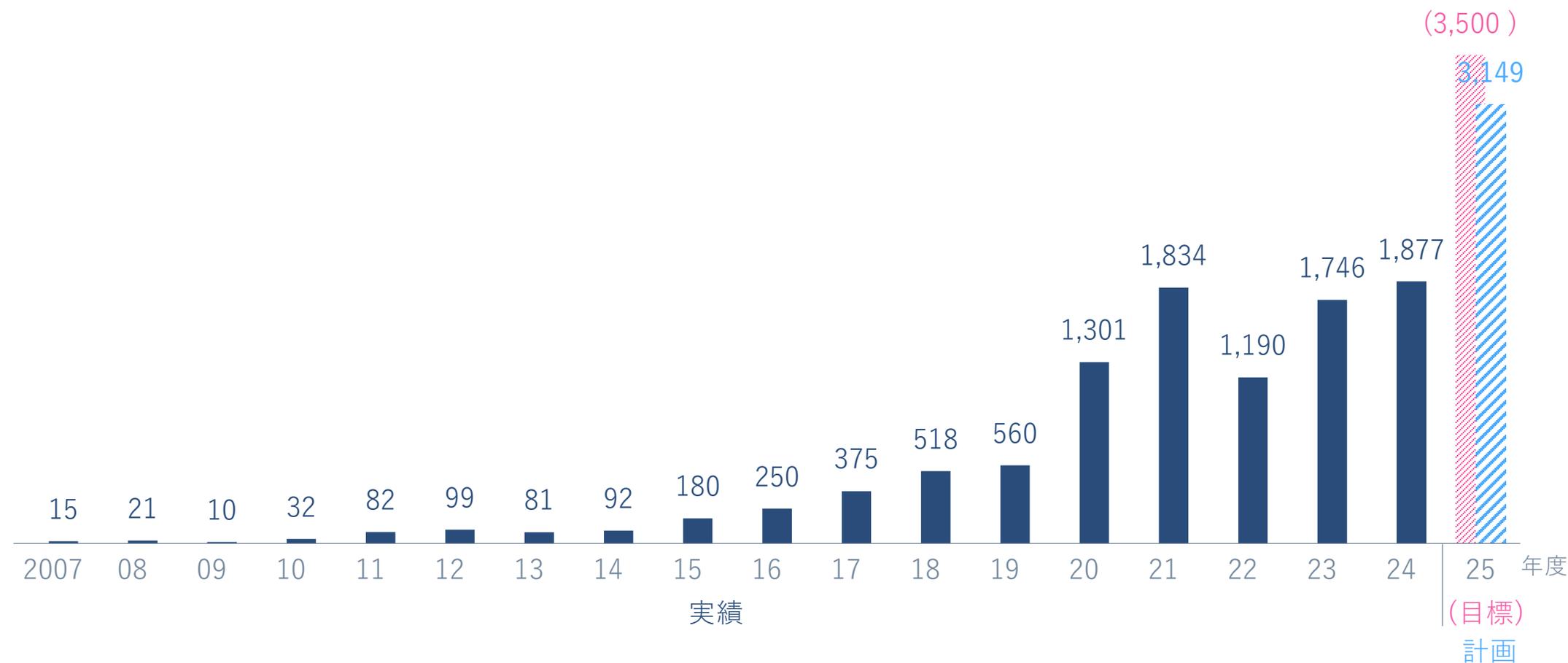
Road to Milestone2025,towards 2030

PR TIMES

- Milestone 2025で掲げた営業利益35億円の達成を決して諦めることなく、グループ全体で邁進する。ただし、2025年度は通過点であり、最終ゴールではない。
- 「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」というミッションの実現に向けて、2030年度にはさらに野心的な目標を設定し、持続的な成長と収益拡大を図っていく。

営業利益の推移

単位：百万円



行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

インターネットが人の生活に入りこみ始めて四半世紀。

一人ひとりが情報を編集・発信できるようになった。

そして、テクノロジーによってかき集められた情報が無造作に拡散されることも増え続けている。

本当に必要な情報や本当に触れたい感情や想いに出会う確率は、
残念ながら、総じて減ってきている。

揺るぎない真実は、何を言ったかではなく、何をしたか。

その行動は嘘をつかない。

ゆえに、行動者の情報価値が高まっていくことに、インターネットやテクノロジーの力が発揮されることに意味がある。

頑張りに直結した情報が、最も確かで人の心を揺さぶる潮流を生みだす。

スポーツでも芸術でも、政治でも経済でも、そして、仕事でも家庭でも。

それが、大きいことでも、小さいことでも。

行動者発の情報の質と流通速度が上がっていくことで、それが世の中の情報のメインストリームになれる。

そこから生まれる物語が、想いが、

一人ひとりの、そして、世の中の心を揺さぶっていく。

ポジティブなエネルギーが循環していく。

そのプラットフォームになることが私たちの使命です。

本資料を公開するとともに説明会を開催しております。アナリストや機関投資家とは、必要に応じて個別面談に応じております。説明会や個別面談の質疑応答では、公表されていない重要な情報を伝達しないように遵守しています。重要な新情報は原則、PR TIMESで最初に公表しております。

本資料の端数処理につきましては、百万円単位未満の表示は切り捨て(但し小数点まで表示する場合は小数点第1位未満四捨五入)、%(パーセント)の表示は小数点第1位未満四捨五入を原則としております。

本資料に記載した意見や予測は、資料作成現時点における当社の見解であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承願います。